

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年12月26日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数

3日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	白川町	代表者名	佐伯 正貴
担当者部署	企画課	連絡先電話番号	0574-72-1311
担当者役職	主査	担当者氏名	鈴木 元秀
		連絡先E-mail	
住所	5091192 岐阜県白川町河岐715		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	前半の午前は、令和7年度に移転する役場新庁舎に向けて、豊島区役所CISO経験からの業務デジタル化の必要性と意義、その効果について講義いただき、業務の効率化と場所に縛られない働き方は、職員のQOW(Quality Of Work)向上からの住民サービス向上によって、職員と住民双方の満足度の高まりに繋がる(Well-Being)ことを理解できた。 また、後半ではICT推進協議会とその部会にオブザーバーとして参加いただき、町のICT推進にむけた行政・地域DX・暮らしの分野ごとにアドバイス頂き、実施事業の具体的なイメージやフロー等が提案されるなど活発な意見交流につながる事が出来た。
アドバイザーへの要望事項	ICT化を推進するにあたり、自治体だけでは実施困難な中でどのような実行体制を取り具体的な方法をアドバイスいただきたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年12月26日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	16時30分	15
			活動時間（分）	405	
3-2.	会場名	白川町役場	最寄駅	JR高山線 白川口駅	
派遣場所	所在地	岐阜県加茂郡白川町河岐715番地	最寄駅からの交通手段	徒歩10分	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果		
5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 役場職員、ICT推進協議会	人数 50人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	行政のデジタル化の必要性について、職員にわかりやすく理解してもらい、やる気になるために専門家から経験や実例に基づいた講義が必要であった。 また地域のICT化については、高齢者の見守りやドローンの活用などこれまで町がモデル的に進めてきた事業の今後の方針や、全体理念を考える上でアドバイスが必要であった。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	ICT推進にあたり行政・暮らし・地域・安心安全の各分野の実施事業を定め重点取組事項を設定する。また、町が実施するオンラインオフィス化（窓口に来なくても手続き等可能な役場）の実現に具体的な計画を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	職員に対する行政のデジタル化については、対面とオンラインのハイブリット形式講演会を実施いただいた。新型コロナウイルス感染拡大が心配されたが40名程度の多くの職員が参加し、アドバイザーから提供いただいた資料により講義いただき職員から質問や意見が出され活発な講演会となった。 ICT推進協議会では、協議事項ごとにアドバイザーから具体的な提案や事例紹介などいただき出席した委員にとって大きな学びや今後の取組みのヒントとなった。また、部会ではそれぞれのグループ	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	職員講演会については、デジタル化の重要性や意義等を繰り返し啓もうし理解をいただくことが重要であり、今回の支援では多くの職員が参加したことでこうした理解が広がっていくものと考えられる。ICT推進協議会では、各分野の実施事業について具体的な案や実施計画等を練ることができ、実行体制やスケジュール等の計画に繋げることが出来た。また、行政として進めていく必要がある行政手続きのオンライン化については、協議会構成員である地域情報通信企業やデジタル関連企業の参画を得ながら具体的な計画を策定することが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 地域情報化推進計画（案） ICT推進事業白川オンラインオフィス計画（すべてがオンラインで完結する町役場へ）	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	全3回の支援内容について、当初予定していた通り進行した。 今後は計画の具体的な実施方法やセキュリティ対策など更なる専門的な領域について支援が必要である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員対象の講演会について、参加者のうち36名から回答いただき大変良いが27%、良いが66%とわかりやすく学びのある講演であった。感想として業務が改善するデジタル化を進めたいや電子決裁の導入について前向きな意見が見られた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	すべての町民がデジタル化の恩恵を得られるよう、必要なシステム構築を行う。 それに向けた地域情報化計画を策定する。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。  
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

